



大木町制70周年記念事業

GOICHI フォーラム

令和7年10月25日(土)
～11月2日(日)



大木町地域づくり課

GOICHIフォーラム・趣旨

- ・ 大木町出身の詩人で評論家の松永伍一氏を顕彰する事業
- ・ 伍一氏は日本の子守唄研究の第一人者でもある
- ・ 子守唄にスポットを当てたコンサートや座談会などを開催
- ・ 子守唄を見直しその魅力を広め、次世代へ継承していく
- ・ 伍一氏と親交のあった松原健之氏、西館好子氏らが出演
- ・ 子育てを応援する町「大木町」をアピール

松永伍一プロフィール

まつなが・ごいち

詩人・評論家／大木町出身

1930年4月22日生／2008年3月3日没

【代表作】

- ・日本の子守唄（1964年、紀伊國屋書店）
- ・底辺の美学（1966年、大和書房）
- ・日本農民詩史（1967～70年、法政大学出版局）
- ・一揆論（1971年、大和書房）
- ・青木繁－その愛と放浪（1979年、日本放送出版協会）
- ・油屋のジョン（1981年、理論社）
- ・ペトロ岐部（1984年、中央公論社）
- ・老いの品格（1998年、大和書房）
- ・縁ありて人生たのし（2002年、ウェッジ）

【経歴】

三潞郡旧大莞村大藪（現大木町大字大藪）に生まれる。

19歳のとき、詩人の丸山豊氏と出会い、詩誌『母音』に参加する。

大莞中と花宗中で国語教師を務め、生徒の文芸活動を指導し、同人誌を発行する。

その詩才を「天に星、地に伍一あり」と激賞した柳原白蓮の勧めで、1957(昭和32)年に上京し文筆活動に専念する。

1964年(昭和39年)民俗学的アプローチに基づく子守唄研究の成果をまとめた『日本の子守唄』を発表。

1970(昭和45)年『日本農民詩史』で、毎日出版文化賞を受賞する。

詩作以外にも、文芸・民俗・芸術・宗教など様々な分野の評論活動を行った。

特に絵画については、自らも筆を執り度々個展を開催するほどの腕前であった。

2008年、心不全により77歳で死去。

GOICHIフォーラム・概要

【期間】

令和7年10月25日(土)～11月2日(日)

【主催】

大木町

こっぽーっとホールイベント企画運営委員会



【会場について】

●メイン会場

こっぽーっとホール

最大収容人数：300人

グランドピアノ：1台（YAMAHA）

大木町総合体育館内に所在。元々第2アリーナだったところを、平成23年に多目的ホールに改修。「こっぽーっと」とは、「こじんまりとした」という意味の方言。



●サブ会場

大木町図書・情報センター

大木町図書・情報センターの1階ロビーに展示スペースを設ける。

GOICHIフォーラム・概要

【実施イベント一覧】

10/25(土) 14時～

座談会「伍一と子守唄」

会場：こっぼーっとホール

10/26(日) 13時半～

「みんなで歌おう子守唄＋松原健之・大地あきお歌謡ショー」

会場：こっぼーっとホール

10/25(土)～11/2(日)

「子守唄研究家・松永伍一」展

会場：大木町図書・情報センター

【出演者】

松原健之（歌手）

西舘好子（日本子守唄協会理事長）

国見修二（詩人）

近藤征治（画家）

川口京子（歌手）

はせがわふさこ（ピアニスト）

大地あきお（歌手）

「みんなで歌おう子守唄＋松原健之・大地あきお歌謡ショー」概要

【日時】

令和7年10月26日(日) 13時30分～

【会場】

大木町総合体育館こっぼーっとホール

【出演】

松原健之、大地あきお、川口京子、はせがわふさこ

【料金】

無料

【内容】

- ・前半に歌手の川口京子さんとはせがわふさこさんのピアノに合わせて観客全員で「子守唄」を歌う
- ・後半に松原健之さんと大地あきおさんによる歌謡ショーを開催
- ・歌謡ショーのあと最後に全員で1曲歌って終了

松原健之氏プロフィール

まつばら・たけし／歌手

1979年10月1生まれ。静岡県袋井市出身。2001年、前進座「旅の終わりに」で歌手を目指す青年役に、原作・脚本の五木寛之氏から抜擢され好評を博す。2005年「金沢望郷歌」でデビュー。優しく透明感のある歌声で聴く人の心を引きつけている。

2022年9月から21年ぶりに前進座「雨あがる」に与十郎役で出演中。

2023年1月の京都先斗町歌舞練場公演にも出演。

西舘好子氏プロフィール

にしだて・よしこ

NPO法人 日本子守唄協会会長
東京・浅草生まれ。1982年劇団こまつ座主宰、演劇のプロデュースを手掛ける。1985年、第20回紀伊国屋演劇団体賞を受賞。1995年スポーツニッポン文化大賞受賞。30年に及ぶ演劇活動、DV、子供の虐待、女性問題への活動などを経て、2000年日本子守唄協会設立。現在は女性史の一つともいえる子守唄に取り組んでいる。

座談会「伍一と子守唄」概要

【日時】

令和7年10月25日（土）14時00分～

【会場】

大木町総合体育館こっぽーっとホール

【登壇】

松原健之、西舘好子、近藤征治、国見修二、

【料金】

無料

【内容】

- 松永伍一氏の子守唄研究者としての功績を振り返る
- 日本子守唄協会の理事長、西舘好子氏を中心に松永伍一氏と交流のあった方々に登壇を依頼

「子守唄研究家・松永伍一」展概要

【期間】

令和7年10月25日(土)～11月2日(日)

【会場】

大木町図書・情報センター

※11月1日と2日は大木町総合体育館

【料金】

無料

【内容】

- 図書館が所蔵する子守唄に関する本を紹介
- 伍一氏の著書『日本の子守唄』に登場する子守唄について紹介
- 松永伍一氏が書いた子守唄に関する本と文章の一部を紹介
- 11月1日2日開催の大木町文化祭にブースを設け展示を移す

寄附金募集について

GOICHIフォーラム開催に当って、町では(公社)企業メセナ協議会の助成認定制度による寄付を募集しています。

この制度を通じて寄付していただくと税制優遇を受けられるメリットがあります。

寄附される方は、支援内諾登録シートに記入のうえ、**大木町図書・情報センター**まで御提出をお願いします。その後企業メセナ協議会より送られる寄附依頼書の内容に従って、寄付金の振り込みをしていただくようお願いします。

大木町図書・情報センター（大木町役場地域づくり課）
〒830-0416 福岡県三潴郡大木町大字八町牟田255-1
☎0944-32-1047 ✉jyoho@town.ooki.lg.jp

